

資生堂グループ 組織の一部改正と人事異動のお知らせ

2019年1月1日付けで下記のとおり組織の一部改正と人事異動を行います。

記

1. 組織の一部改正

(1) 株式会社資生堂の新組織体制

<ESG 経営の加速>

- ・環境・社会・文化に関わる社会価値創造の加速を目的に、「サステナビリティ戦略部」と「企業文化部」を統合・再編し、「社会価値創造本部」を新設する。同本部内には、環境活動を管轄する「サステナブル環境室」、女性活躍推進、ジェンダー啓発活動、アピアランスケア機能を管轄する「ダイバーシティ&インクルージョン室」そして企業文化を管轄する「アート&ヘリテージ室」を設ける。

<R&D 領域の強化>

- ・新たな化粧品行動を生み出す新規パッケージ開発の強化に加え、サステナビリティ視点でのパッケージ開発を推進することを目的に、化粧品開発センターにある外装開発機能を独立させ、「パッケージ開発センター」を新設する。
- ・生産技術の革新によるプロダクトイノベーションの創出や生産効率の向上を目的に「プロセスエンジニアリング開発センター」を新設する。

<SN 領域の強化>

- ・「生産技術部」はプロセス価値開発機能をグローバルイノベーションセンターへ移管し、「生産部」に改称する。
- ・「ジャパン事業連携部」と「グローバル事業連携部」の機能を統合・再編し、適切な需給調整を推進する「デマンド・サプライ計画部」、継続的かつシームレスな物流の推進を管轄する「ロジスティクス部」、各 RHQ と協力してグローバルプロジェクトを推進する「グローバルイニシアティブ部」を新設する。

<ICT・情報セキュリティ領域の強化>

- ・デジタル、ビジネスシステム、インフラなどの主要機能の連携強化、および次世代基幹システムの実行プロジェクト間の連携強化を目的に「ICT 戦略・プラットフォーム部」と「グローバルシステム部」を統合し「グローバル ICT 部」を新設する。
- ・情報セキュリティ機能の一元化による最新セキュリティ技術動向をとらえたシステム対応と全社ガバナンスの強化を目的に、「情報セキュリティ本部」を解消し、その全機能をグローバル ICT 領域に新設する「情報セキュリティ部」へ移管する。

<その他の組織再編>

- ・資生堂ジャパン(株)の「経理・総務部」の持つ施設管理機能を、(株)資生堂に新設する「ファシリティマネジメント部」へ移管する。「ファシリティマネジメント部」は新たに働き方改革の推進も管轄する。
- ・現地法人との直接的なコミュニケーションにより、資生堂プロフェッショナルブランドユニットのマーケティングの効率性と専門性を高めることを目指し、グローバルプロフェッショナル事業本部の「リージョナル事業推進部」を解消。また、「リージョナル事業推進部」が担っていた財務機能をグローバルプロフェッショナル事業本部の「事業戦略部」に移管し、「ファイナンス・オペレーション部」に改称。加えて、デジタルエンゲージメントを含む戦略と事業開発の加速を目指し、「戦略・事業開発部」を新設する。
- ・ミッションの明確化のため「財務部」を「財務経理部」へ「経営管理部」を「戦略財務部」へそれぞれ改称する。

(2) 資生堂ジャパン株式会社の新組織体制

<ボーダレス コンシューマーへの対応強化>

- ・アジア圏を中心とするボーダレス コンシューマーへの対応を視野に入れたマーケティング強化をねらいに、コスメティクス事業本部およびパーソナルケア事業本部のブランドマーケティング機能を集約・再編し、ジャパン CMO が CPC*1 ブランドマーケティング全般をマネジメントする体制へ再編する。

*1 コスメティクス&パーソナルケア

- ・ジャパン CMO の担当領域には、アジア地域を含む CPC 市場攻略の中心となるブランドの強化を狙いに新設する「エリクシール部」、「アネッサ・d プログラム部」、国内コスメティクスブランドを担当する「リージョナルブランド部」(「マーケティング部」から改称)、パーソナルケアブランドを担当する「パーソナルケアマーケティング部」を配置する。
- ・ジャパン CMO をサポートする副 CMO 下に「ブランドマネジメント部」「メディア統括部」を配置、各ブランド部門を横断的にサポートする。

<トレードマーケティング機能の強化>

- ・国内 CPC 領域のマーケティング実行力強化を狙いに、「ディストリビューション部」機能およびコスメティクス事業本部内のトレードマーケティング機能を集約・再編し、「JCPC トレードマーケティング部」をコスメティクス事業本部内へ新設する。「マーケティング強化本部」と「ディストリビューション部」は解消する。
- ・コスメティクス事業本部「GCPC 事業統括部」を「ACPC トレードマーケティング部」へ改称、アジア展開のトレードマーケティング・アカウント対応を強化する。

<成長領域のさらなる加速>

- ・従来の化粧品の枠を超えた価値開発・ビジネスモデル構築を積極的に推進する「次世代事業開発部」を事業戦略本部へ新設し、ビューティーフーズ領域、美容・予防医療領域、ヘルスケア領域、オプチューン等の新ビジネス領域のマーケティング機能を移管する。「ヘルスケア事業企画部」の持つ事業企画機能を資生堂薬品(株)へ移管し、「ヘルスケア事業企画部」は解消する。
- ・EC 事業の強化を狙いにマーケティング強化本部「EC 事業推進部」を事業部門と位置付け、「EC 事業部」に改称して事業戦略本部へ移管する。
- ・生活者・店頭を起点としたマーケティングビジネスプラットフォーム構築による資生堂ジャパンビジネスの加速をねらいに、事業戦略部「次世代情報機器開発室」を「ビジネスプラットフォーム開発部」として独立部門化する。

<美容領域の強化>

- ・美容統括本部「コンシューマーセンター」をジャパン CEO の直轄部門へ移管、「美容統括本部」は美容領域へ特化し、「美容戦略本部」へ改称する。
- ・ビューティーコンサルタント(BC)の技術向上および美容技術キャリア・制度設計の強化を狙いに、(株)資生堂「ビューティークリエイションセンター」の持つ資生堂ビューテイトップスペシャリスト・ビューティースペシャリスト及び、ビューティーアカデミーに関わる機能、ならびに資生堂ジャパン「人事部」の持つ BC 関連人事機能を「美容企画部」へ集約し、「美容企画部」は「美容戦略部」へ改称する。
- ・「BC 統括部」は解消する。

<その他の組織再編>

- ・「財務部」はグループ経理機能を「経理・総務部」へ移管し、「経営計画部」へ改称する。
- ・「リスクマネジメント部」は主な機能を(株)資生堂「リスクマネジメント部」へ移管し、解消する。
- ・CSR・コミュニケーション部は地方媒体窓口機能を(株)資生堂「グローバル広報部」、ライフクオリティー事業を「美容戦略部」等、主な機能をそれぞれ移管し、CSR・コミュニケーション部は解消する。

2. 人事異動

(1)株式会社資生堂

氏名	新任	現任
岡部 義昭	執行役員 グローバルプレステージブランド事業本部 チーフブランドオフィサー ブランド SHISEIDO グローバルプレステージブランド事業本部 SHISEIDO ブランドユニット コミュニケーション部長	執行役員 グローバルプレステージブランド事業本部 チーフブランドオフィサー ブランド SHISEIDO
行定 良太	グローバルプレステージブランド事業本部 副チーフブランドオフィサー ブランド SHISEIDO	(株)エフティ資生堂 パーソナルケアマーケティング部マーケティングダイレクター 兼 スキンケア・メンズ室アソシエイトマーケティングダイレクター
梅田 由記	グローバルプレステージブランド事業本部 SHISEIDO ブランドユニット ブランドディベロップメント部長	グローバルプレステージブランド事業本部 SHISEIDO ブランドユニット ブランドディベロップメント部 副部長
黄 正宜	グローバルプレステージブランド事業本部 SHISEIDO ブランドユニット マーケティング部長	グローバルプレステージブランド事業本部 SHISEIDO ブランドユニット マーケティング部 副部長

岡元 美也子	ビューティークリエイションセンター長	ビューティークリエイションセンター シニアアーティストグループマネージャー
齊藤 宗一郎	チーフインフォメーションセキュリティオフィサー 情報セキュリティ部長	情報セキュリティ本部長
岡本 仁志	リスクマネジメント部長	グローバルプレステージブランド事業本部 SHISEIDO ブランドユニット ブランドディベロップメント部長
吉田 克典	執行役員 チーフプロダクトディベロップメントオフィサー グローバルイノベーションセンター 化粧品開発センター長 兼 プロセスエンジニアリング開発センター長	グローバルイノベーションセンター 化粧品開発センター長
木村 友彦	グローバルイノベーションセンター パッケージ開発センター長	グローバルイノベーションセンター 化粧品開発センター ポイントメーカーキャップ製品開発グループマ ネージャー
鍋島 久哉	グローバルイノベーションセンター 安全性・解析研究センター長	グローバルイノベーションセンター 化粧品開発センター 副センター長
安田 篤史	デマンド・サプライ計画部長	グローバル事業連携部長
佐藤 正師	グローバルイニシアティブ部長 兼 ロジスティクス部長	SN 本部ディレクター
大前 勝己	生産部長	生産技術部長
齊藤 賢一	掛川工場長	久喜工場長
田村 浩明	大阪工場長	大阪工場 製造部長
両角 浩人	久喜工場長	大阪工場長
堂園 正樹	財務経理部長	財務部長
廣藤 綾子	戦略財務部長	資生堂コスメティクス インドネシア 代表取締役社長
中野 清成	グローバルプロフェッショナル事業本部 ファイナンス・オペレーション部長	経営管理部 欧米事業グループマネージャー
志垣 久子	グローバルプロフェッショナル事業本部 戦略・事業開発部長	グローバルプロフェッショナル事業本部 事業戦略・プロジェクト開発ディレクター
下野 勝之	ファンリティマネジメント部長	資生堂ジャパン(株) 経理・総務部 管理統括室長
上岡 典彦	社会価値創造本部 アート&ヘリテージ室長	資生堂ジャパン(株) CSR・コミュニケーション部長

本多 由紀	社会価値創造本部 ダイバーシティ&インクルージョン室長	資生堂ジャパン(株) 人事本部長 兼 人事部長
中村 亜希子	社会価値創造本部 サステナブル環境室長	経営戦略部 クロスボーダーマーケティング戦略グループマネージャー

(2)資生堂ジャパン株式会社

氏名	新任	現任
石川 由紀子	執行役員 ジャパンCMO 兼 パーソナルケアマーケティング部バイスプレジデント	執行役員 コスメティクスブランド事業本部 マーケティング部マーケティングダイレクター
徳永 由美	コンシューマーセンター長	コンシューマーセンター CS 企画推進グループマネージャー
小川 真史	事業戦略部長	事業戦略部 パフォーマンスマネジメントグループマネージャー
岡部 正則	ビジネスプラットフォーム開発部長	事業戦略部 次世代情報機器開発室長
横田 由香	次世代事業開発部長	プレステージブランド/専門店事業本部 専門店マーケティング部 ビューティーフーズマーケティング室長
徳丸 健太郎	EC 事業部長	EC 事業推進部長
大石 哲也	経理・総務部長	(株)資生堂 経営管理部 経営管理基盤グループマネージャー
関根 淳一	経営計画部長	財務部 経営計画室 経営管理グループマネージャー
田岡 大介	人事部長	(株)資生堂 人事部 育成グループマネージャー
宮澤 雅之	美容戦略部長	美容企画部長
能代 真紀	コスメティクスブランド事業本部 JCPCトレードマーケティング部長	コスメティクスブランド事業本部 マーケティング部 マーケティング企画室 市場実行グループマネージャー

永井 達也	コスメティクスブランド事業本部 ACPCトレードマーケティング部長	コスメティクスブランド事業本部 グローバル CPC 事業統括部長
岡田 依子	リージョナルブランド部長	ブランドマネジメント部長
富田 千晶	アネッサ・dプログラム部長	コスメティクスブランド事業本部 マーケティング部 アネッサ・dプログラム室長
寺西 清華	エリクシール部長	コスメティクスブランド事業本部 マーケティング部 エリクシール室 ブランドダイレクター
越本 貴志	ブランドマネジメント部長	コスメティクスブランド事業本部 マーケティング部 マーケティング企画室長 兼 戦略サポートグループマネージャー
高橋 満	メディア統括部長	メディア統括部 メディアバイインググループマネージャー
山下 毅	プレステージブランド/専門店事業本部 エリア営業本部 関東・甲信越支社長	コスメティクスブランド事業本部 第2事業部 アカウント3部統括マネージャー
青島 英明	プレステージブランド/専門店事業本部 エリア営業本部 九州・沖縄支社長	プレステージブランド/専門店事業本部 エリア営業本部 関東・甲信越支社長

(3) 資生堂ジャパン株式会社以外の関係会社

氏名	新任	現任
カタリーナ ヘーネ	執行役員 チーフプロフェッショナルビジネスオフィサー グローバルプロフェッショナル事業本部長 資生堂プロフェッショナル(株) 代表取締役社長	執行役員 グローバルプロフェッショナル事業本部長
小松 俊之	資生堂アジアパシフィック バイスプレジデント	(株)資生堂 経営管理部 副部長
長尾 達樹	台湾資生堂 副董事長 兼 総経理 兼 法徠麗國際股份有限公司 副董事長	資生堂タイランド 取締役社長

絹巻 淳	資生堂コスメティクス インドネシア 代表取締役社長	資生堂アジアパシフィック 経営企画本部 経営企画部 シニアリージョナルマネージャー
上野 邦教	ベアエッセシヤル(株)日本法人 代表取締役	台湾資生堂 副董事長 兼 総経理 兼 法徠麗國際股份有限公司 副董事長
七野 公一	資生堂薬品(株) 代表取締役社長	資生堂ジャパン(株) ヘルスケア事業部 ヘルスケア事業企画部長
渡邊 幸男	資生堂アステック(株) 代表取締役社長	資生堂アステック(株) 給与厚生センター長 兼 給与厚生センタ ー給与計算2グループリーダー 兼 福利厚生グループリーダー

※関係会社の取締役の異動については、各関係会社の株主総会および株主総会終了後の取締役会または取締役の互選において決定する予定です。

以 上